国立研究開発法人 日本医療研究開発機構

戦略推進部 研究企画課

- 目的•概要 -



成育疾患の診断・治療・予防法の確立のための研究

【目的】 成育疾患の克服を目指し、予防・診断・治療法の開発並びに小児期における障害の予防、母性及び児童の健康の保持増進等に資することを目的とする。

母性に係る疾患に 関する研究

例:妊娠に伴う高血圧や不 育症等安全な出産に資す る研究

小児の慢性疾患や 遺伝性疾患に関する 研究

例: 小児の難治性疾患に対する 遺伝子治療等の開発のための 研究 成育疾患の克服!

先天性の疾患や 新生児期・乳児期の疾患 に関する研究

例: 先天異常モニタリングによる先 天性疾患の発生要因の分析とその 対応に関する研究

生殖補助医療等に関する研究

例:生殖補助医療により生まれた児の長期予後の検証や、生殖補助医療技術の標準化、不妊に関する研究

妊娠・出産期の母児の 疾患に関する研究

例:母子感染の実態把握及び検 査・診断・治療法の開発の研究

- 公募について -



• 公募期間 • 課題数 • 金額等

公募·提出期間: 2015年11月27日(金)正午~ 2016年1月6日(水)正午(厳守)

課題数: 11課題 (各課題について0-2題採択予定)

遺伝子治療関連2課題は本事業で公募、採択まで実施

⇒ 2016年4月より難治性疾患実用化研究事業へ移行し、難病研究課で進捗管理

金額: 1課題あたり600~6,000万円予定



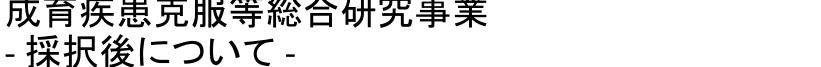


• 公募開始~研究開始までのスケジュール

公募-提出期間: 2015年11月27日(金)正午~2016年1月6日(水)正午(厳守)

事前評価は書面審査により行われ、必要に応じてヒアリング審査も行われます。

- □ 書面審査 **2016年1月中旬~1月下旬**(予定)
- □ ヒアリング審査 2016年2月1日(月)(予定)※必要に応じて実施
- (注) ヒアリング審査対象課題の「研究開発代表者」又は「代表機関」の事務担当者に対して、ヒアリング審査の1週間前までに御連絡します。
- □ 採択可否の通知 **2016年3月上旬頃**(予定)
- (注) 採択対象となった課題の「研究開発代表者」に対しては、ヒアリング審査結果を踏ま えた計画の修正を求めることや、採択条件を付することがあります。これらの場 合、計画の妥当性について、再度検討を行う可能性があります。





・採択後の事業の進め方、注意点について

項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
(1)報告 ①報告書の提出	前年度報告 (5月)	中間報 告 (9月)		
(2)委員会①課題評価委員会②PS/POによるヒアリング			PS/PO ヒアリング (10月)	課題評価委員会 (事前、 中間·事後) (2-3月)
(3)その他 ①サイトビジット			必要に応じて	
②研究班会議			年に2-3回 実施	111